

(別紙4(2))

事業所名:愛の家グループホーム菊川

目標達成計画

作成日: 令和6年 2月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援 ・コロナ禍以前のような外出支援がまだできておらず、体力的な低下も見受けられる。 ・スタッフ側も入れ替わりなどもあり、外出支援の方法など教育を行う必要がある。	・月の定期行事や突発的な外出支援がスムーズに行うことが出来る。 ・入居者様の希望に沿った外出ができる。 ・スタッフの教育を実施し、誰もが外出の支援ができる。	・1年間の行事・外出予定の計画策定。 ・入居者様個人ごとに外出希望を伺い、希望を叶えることが出来るように検討する。 ・新人スタッフが入社された時には、一緒に外出計画を作成し外出も行う。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み ・メンバーが固定化されている。(介護保険係、地域包括のみの参加になっている) ・開催日(曜日)、開催時間帯の設定が難しい。(朝、昼間なのか夜間帯なのか)	・色々な職種や家族、入居者様が参加できる会議にしていきたい。 ・市内の他グループホームとの情報交換を行う。(運営上の機密保持において、問題のない範囲)	・以前にはご家族様や民生委員の方も参加して頂いたり、取引薬局の薬剤師さんも参加していただいたこともあった。自治会長などにもお話をし、参加の協力をお願いしていく。 ・同業者(市内GH)との情報交換を行い、どういった形で行っているのかを参考にする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。